

海外バイヤーオンライン商談会開催業務委託に関する質問及び回答

(令和3年7月8日現在)

No.	質問項目	質問内容	回答
1	仕様書 P1 4. 仕様 (1) オンライン商談会の開催にかかる企画調整、会場準備、管理運営 ①海外バイヤー及び県内事業者との連絡調整	県内事業者（参加事業者）の選定については、県と協議の上、とありますが、募集方法や選定方法については、委託経費が発生しない方法と考えるとよろしいでしょうか。	仕様書に下記のとおり記載しております。 ・海外バイヤーに対し、取り扱いを希望する県産品及び事業者名、商談会開催日時、輸送方法等の意向を聞き取り、県へ報告すること。 ・海外バイヤー1社ごとに県内事業者5社程度との商談を想定している。海外バイヤーからの聞き取り結果を踏まえ、県との協議の上、参加事業者を決定する。
2		商談の候補事業者のリストなどは、岐阜県様から頂戴できるものと考えてよろしいでしょうか。	仕様書に下記のとおり記載しております。 ・オンライン商談会の実施に先立ち、海外バイヤーが商談を希望する県産品を聞き取ること。 ・海外バイヤーに対し、県産品選定の参考として、岐阜県産品紹介サイト「Gateway to GIFU Product」(https://gifuproduct.jp/english/)を紹介すること。
3		海外バイヤーからの聞き取りや商談調整などの国際業務（通訳業務）について、想定される言語はいくつになりますでしょうか。	仕様書に記載のとおり、英語または現地語でのやり取りが想定されますが、海外バイヤーとの連絡調整は、原則英語により対応可能と考えています。
4		海外バイヤーとの連絡調整業務には、商談シートを作成（翻訳）なども含まれますでしょうか。想定されている主な内容などはございますでしょうか。	仕様書に記載されている下記の業務について、受託者にて対応をお願いします。 ・海外バイヤーに対し、取り扱いを希望する県産品及び事業者名、商談会開催日時、輸送方法等の意向を聞き取り、県へ報告すること。 ・海外バイヤー1社ごとに県内事業者5社程度との商談を想定している。海外バイヤーからの聞き取り結果を踏まえ、県との協議の上、参加事業者を決定する。決定後は、受託者において各参加事業者との連絡調整を行うこと。
5		海外バイヤーとの事前の連絡調整はございますが、商談当日の通訳者については手配（積算）業務として明示されていませんが、どのように考えたらよろしいでしょうか。	商談当日の通訳者については、県にて対応する予定です。

6	仕様書 P1 4. 仕様 (1) オンライン商談会の開催にかかる企画調整、会場準備、管理運営 ③運営管理	事務局（ホスト機）以外の各参加者のパソコンや機材、通信環境などは全て先方手配と考えてよろしいでしょうか。海外バイヤー、県内事業者（参加事業者）、通訳者について、全て各所から ZOOM 会議に参加するイメージでしょうか。	各参加者のパソコンや機材、通信環境などは、原則参加者が手配するものとして想定しています。また、海外バイヤー、県内事業者（参加事業者）、通訳者について、原則各所からオンライン商談に参加するものとして想定しています。ただし、県内事業者がオンライン商談に耐えうる機材を持っていない場合やビデオ WEB 会議アプリに不慣れな場合等は、県と協議のうえ、受託者の用意する会場や機材によりオンライン商談を実施する可能性があります。
7		通訳については ZOOM の通訳機能を使用されますか。逐次通訳をお考えでしょうか。	逐次通訳を想定しています。
8	仕様書 P2 4. 仕様 (1) オンライン商談会の開催にかかる企画調整、会場準備、管理運営 ④会場準備	商談会場は、公共施設や民間施設などの区別は特に無いでしょうか。	特にありません。
9		通信環境は、有線・無線の区別は特に無いでしょうか。	特にありません。